

## [トヨタ]ECB エア抜き (例 : プリウス NHW20)

注意 :

- ・エア抜き実施中はシフトレバーPレンジ、パーキングブレーキが作動した状態で作業を行って下さい。
- ・エア抜き実施中はフルード缶をリザーバタンク注入口に立てず、ブレーキフルードをリザーバタンクの MIN-MAX ラインの間を保つ様に随時補充しながら行って下さい。
- ・エア抜き作業中にアキュムレータ圧低下によりブザーが作動する可能性があります作業はそのまま続行して下さい。
- ・エア抜きを行うと圧力センサ異常などの故障コードがメモリされる可能性がありますので作業終了後、故障コードの消去を行って下さい。

### 手順/操作

#### ● ECB エア抜き

|    |   |   |
|----|---|---|
| 1. | イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM-R を車両に接続して下さい。                       |   |
| 2. | イグニッションスイッチを ON にして下さい。<br>(ブレーキペダルを踏まずに、<br>プッシュスタートスイッチを 2 回押します) |  <p data-bbox="1166 1317 1481 1458"><b>ブレーキを踏まずに、2回プッシュします。</b></p> |

3.

『メーカー選択』画面から  
〔国産乗用車〕 - 〔トヨタ/レクサス〕 を  
選択して [ENTER] を押して下さい。

| メーカー選択  |            | Vbat 12.11 V |
|---------|------------|--------------|
| 国産乗用車   | トヨタ/レクサス   |              |
| 輸入車     | 日産/インフィニティ |              |
| 国産トラック  | ホンダ/アキュラ   |              |
| OBDII   | 三菱         |              |
| HV整備モード | スズキ        |              |
|         | ダイハツ       |              |
|         | マツダ        |              |
|         | スバル        |              |

ENTER : 選択 EXIT : 戻る

4.

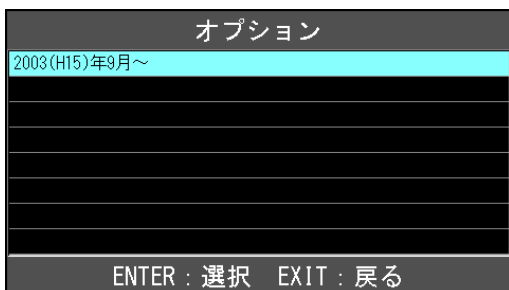
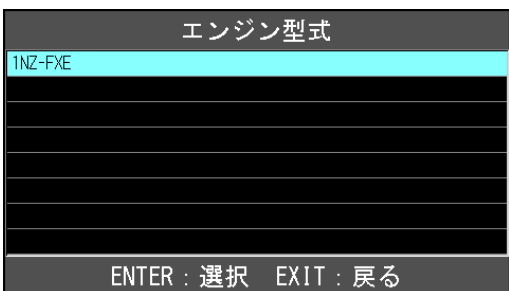
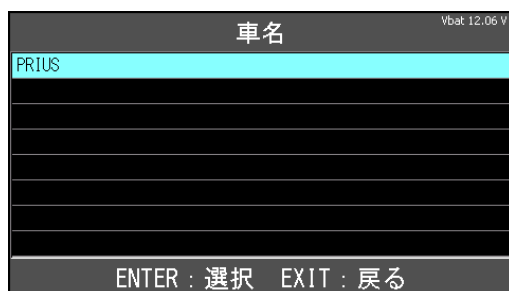
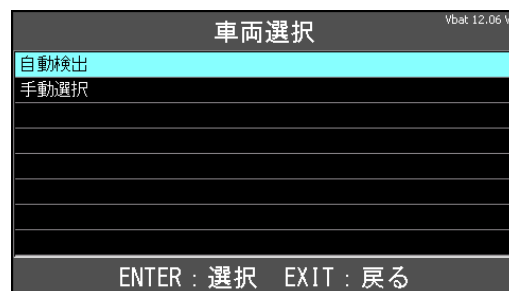
『地域設定』画面から 〔日本〕 を選択して  
[ENTER] を押して下さい。


| 地域設定 |  | Vbat 12.09 V |
|------|--|--------------|
| 日本   |  |              |
| 北米   |  |              |
| 欧州   |  |              |
| その他  |  |              |
|      |  |              |
|      |  |              |

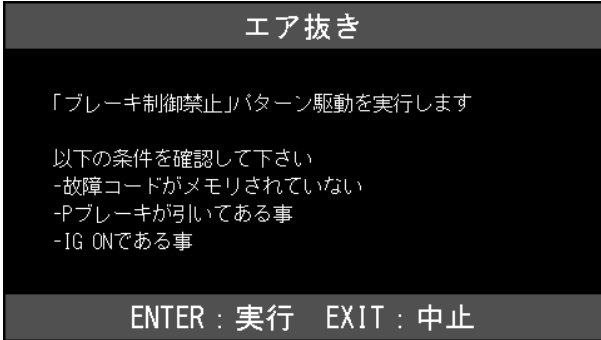

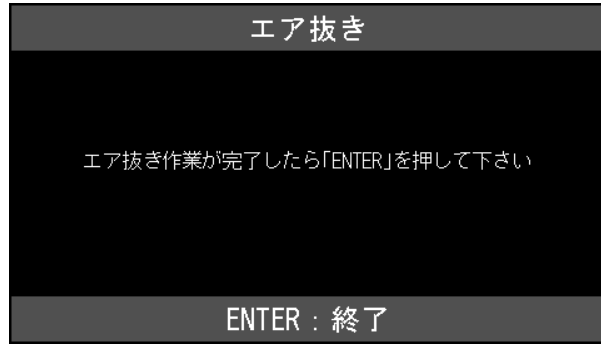
ENTER : 選択 EXIT : 戻る

5.

『車両選択』画面から **〔自動検出〕** を選択して  
**[ENTER]** を押して下さい。  
検出された車両情報に間違いが無い事を確認して  
**[ENTER]** を押して下さい。



|           |  |  |
|-----------|--|--|
| <p>6.</p> | <p>『トヨタ メインメニュー』画面から<br/>〔作業サポート〕を選択して [ENTER] を<br/>押して下さい。</p> |  <p>トヨタ メインメニュー Vbat 11.98 V</p> <p>診断 カスタマイズ 作業サポート</p> <p>アクティブテスト</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>   |
| <p>7.</p> | <p>『作業サポート』画面から<br/>〔作業サポート (New)〕を選択します。</p>                    |  <p>作業サポート Vbat 11.97 V</p> <p>作業サポート [New]</p> <p>作業サポート [Previous]</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>  |
| <p>8.</p> | <p>『作業サポート』から〔ABS/VSC〕を選択し<br/>[ENTER]を押して下さい。</p>               |  <p>作業サポート</p> <p>エンジン</p> <p>HV</p> <p>ABS/VSC</p> <p>電動パワステ</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>  |
| <p>9.</p> | <p>『ABS サポート』から〔エア抜き〕を選択し<br/>[ENTER]を押して下さい。</p>                |  <p>ABS サポート</p> <p>エア抜き</p> <p>リニア弁学習値初期化</p> <p>ドレイン系エア抜きパターン駆動</p> <p>チェックモード移行</p> <p>バックアップメモリ消去</p> <p>ヨーレート- Gセンサ0点消去</p> <p>電子制御ブレーキサポート</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p> |

|                   |  |  |
|-------------------|--|--|
| <p><b>10.</b></p> | <p>「ブレーキ制御禁止」パターン駆動を実行します</p> <p>以下の条件を確認して下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・故障コードがメモリされていない</li> <li>・Pブレーキが引いてある事</li> <li>・IG ON である音</li> </ul> <p>条件が全て整っている事を確認し[ENTER]を<br/>押して下さい。</p> |    |
| <p><b>11.</b></p> | <p>エア抜き作業が完了したら「ENTER」を押して<br/>下さい。</p> <p>この画面表示中は「ブレーキ制御禁止」状態にな<br/>りエア抜きが可能になります。操作を行わず<br/>この画面を保持しエア抜きの実作業を行います。</p>  |   |
| <p><b>12.</b></p> | <p>フロントブレーキは通常のエア抜き（ペダリング後ブリーダプラグからの排出）を右前輪、左前輪<br/>の順で行って下さい。</p> <p>リアブレーキはブレーキペダルを踏み込むとポンプモータ及びソレノイドが駆動します。<br/>ブレーキペダルを踏み込んだ状態でブリーダプラグからフルードを排出し、左後輪、右後輪の順で<br/>エア抜きを行って下さい。</p>                         |  |
| <p><b>13.</b></p> | <p>4 輪全てのエア抜き作業完了後[ENTER]を押して<br/>下さい。</p> <p>以上で作業完了となります。</p> <p>[EXIT]を数回押し『トヨタメインメニュー』まで<br/>画面を戻しイグニッション OFF にしてから<br/>安全に TPM-R を取り外して下さい。</p>   |  |